

上智大学総合人間科学部
心理学科

学科紹介

上智大学 心理学科の特徴

- 心理学の**広い領域**をカバー
- 知識と**体験**の学習
- **1年次**からの専門的トレーニング

Education Policy

- ◆ 心理学の基礎から応用まで学ぶことができます
- ◆ 実験から臨床まで、多岐の科目を展開します
- ◆ 「心」を統合的にとらえた豊かな人材を育成します

年次ごとの目標

- 1年次: 心理学の基礎的な知識を習得する
- 2年次: 研究者としての基礎を作る
- 3年次: 特定領域の知見を深め、自分の研究テーマを模索する
- 4年次: 研究テーマを定め、卒業論文を作成する

カリキュラムの特徴 1

- 「講義」「研究法」「演習(ゼミ)」の3本立て

	1年次	2年次	3年次	4年次
講義	心理学 基礎論	学習心理学 社会心理学 精神医学 老年心理学 臨床心理学 児童精神医学	生理心理学 精神分析学 深層心理学 カウンセリング概論 コミュニティ心理学 学校カウンセリング	認知心理学 発達心理学 人格心理学 など
研究法	心理学研究法 Ⅰ	心理学研究法 Ⅱ	心理学研究法 Ⅲ	心理学研究法 Ⅳ
演習	心理学演習 Ⅰ	心理学演習 Ⅱ	心理学演習 Ⅲ	卒業研究 (卒論)

講義

- 机に座って、教員の話聴く形式
- 学生は自分の希望や学習プランに従って自由に履修（ただし心理学基礎論は必修）
- 多くの科目は、他学科の学生にも開放されている

研究法

- 実験や調査、観察や面接、心理テスト等の実習
- 多くは必修科目で心理学科生のみが履修できる
- 小グループでの学習を通じて、研究論文の書き方を、きめ細かく指導される（TAがサポート）

演習(ゼミ)

- 教員から助言を受けながら学生が主体的に研究や討議を行う、小集団での学習
- 「講義」や「研究法」で学んだことが総合的に扱われる
- お互いのつながりが深まっていくことも多い
- 上級生との交流が行われることも多い
- 必修科目であり、心理学学科生のみが履修できる

カリキュラムの特徴 2

卒業に必要な単位数を最少限に押さえ、
ほかの学部や学科の科目の履修を奨励

人間理解には、広い領域の知識が必要

広い裾野があつてこそ、高い専門性が育つ

資格(学部卒業者)

- **教員免許**
(中学校社会、高等学校公民)
- **認定心理士**
(社)日本心理学会:学科卒業後申請)
- **産業カウンセラー**
(日本産業カウンセラー協会:初級資格の受験資格)
- **教育カウンセラー**
(日本教育カウンセラー協会:学科卒業後教育経験を積むことで、初級申請条件の一部を満たす)
- **博物館学芸員**

資格(大学院修了者)

- **臨床心理士**

(財)日本臨床心理士資格認定協会:第1種校、
本学大学院修了の臨床心理士は300名以上)

- **臨床発達心理士**

(学会連合資格)

※いずれも、一定の条件を満たすと受験可能

Q & A

- 私は数学が苦手ですが大丈夫でしょうか？
 - ◆ 大丈夫です。
- 私は英語が苦手ですが大丈夫でしょうか？
 - ◆ 一生懸命勉強すれば大丈夫です。

Q & A

- **カウンセラーになりたいのですが？**
 - ◆ 大学院の**臨床心理学**コースを修了し、**臨床心理士資格**を取得することをお勧めします。
 - ◆ 本学は、第一種指定大学院となりました。大学院修了後、その年の秋に臨床心理士資格試験を受けます。合格率は60%程度ですが、本学の修了生は、ほぼ**全員合格**しています。
 - ◆ 臨床心理士の職場は、学校・教育相談所・病院・保健所・高齢者福祉施設・企業の健康管理室など**多岐にわた**っています。

Q & A

- 私はカウンセラーに向いていますか？
 - ◆ 一般論として、大学1年生の段階ではカウンセラーに向いているかどうかはわかりません。大学に4年間通い、しっかりと心理学を学ぶ中で、**じっくりと自己を見つめる**とよいでしょう。臨床心理学にも様々な分野、様々な対象、さまざまな技法があります。また、トレーニングを受ける中で、自分の適性について**再発見**することもあるでしょう。
 - ◆ 大きな悩みの渦中にある人は、それを**乗り越えた後に**大学院に挑戦することを、強く勧めます。